

広報  
6月号

# 東京都製紙原料協同組合

発行所  
東京都製紙原料協同組合  
台東区台東3-16-1  
TEL (3831) 7980  
発行人 坂田 智  
編集 広報部

## 東京都製紙原料協同組合 第63回通常総会・第57回永年勤続従業員表彰式



### 第 6 3 回 通 常 総 会

#### 時の視点

第63回 通常総会 開催	2~6
理事長挨拶 理事長 坂田 智	3~4
第57回 永年勤続従業員表彰式	6~10
祝賀懇親会	10~12

#### 時の話題

静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会	12~15
清風会ゴルフコンペ	
城南支部長 安立博信	15
青年部総会開催	
青年部幹事長 近藤英彰	15

#### 支部便り

支部総会開催	
文京支部 文京支部長 梨本竜範	16

城南支部 城南支部長 安立博信	16
台東支部 台東支部 近藤達也	16
足立支部 足立支部長 高橋宏明	17
山手支部 山手支部 長井義人	17
城北支部 城北支部長 辻 忠敏	17

#### 組合員の広場

「令和を迎えて」 文京支部 齋藤浩二	18~19
支部スケジュール	19~20

#### お知らせ

「7月会議」「古紙価格」「組織変更」「令和元年度ランク変更」	
「組合新入会」「組合員脱退」	20~21

会議概要〔3月・4月・5月〕	21~28
----------------	-------

編集後記 広報部長 高橋宏明	29
----------------	----

広告	30~36
----	-------

# 時の視点

## 東京都製紙原料協同組合

### 第63回 通常総会 開催

日時： 5月20日（月）午後4時～

会場： 上野精養軒 3階「桜の間」

司会 上田 常任理事

開会の辞 齋藤 常任理事

議長 近藤（昌）副理事長

閉会の辞 長井 常任理事



去る5月20日（月）、東京都製紙原料協同組合第63回通常総会及び第57回永年勤続従業員表彰式が開催されました。

会場は、木立も一層緑色を増した上野公園内精養軒で、多数のご来賓、業界新聞社の方々のご出席くださいました。

平成30年の日本の紙・板紙生産量は2,605万トンで昨年比98.3%、払出は2,628万トンで昨年比99.2%、消費量は2,533万トンで昨年比97.3%であった。

生産量の内訳は、紙が昨年比96.1%、板紙が昨年比101.0%と明暗を分けた。新聞用紙、印刷・情報用紙の減少は電子媒体へのシフト等の構造的要因が大きい。一方で包装用紙、段ボール原紙は通信販売の普及、輸出向け梱包紙などの需要の伸びに支えられ、昨年比若干でも増加して終える事が出来た。

古紙回収量は2,066万トンで昨年比98.1%。国内での古紙使用量は1,695万トンで、昨年比99.1%である。用途別では紙向けが昨年比95.2%の504万トンに対して、板紙向けが昨年比100.8%の1,191万トンである。品種別では段ボール古紙が昨年比99.8%の横這い、新聞古紙は昨年比90.1%の減少に対し、雑誌古紙が109.7%と大幅に増加した。

古紙回収率は81.5%で、昨年の80.9%を上回り過去最高となった。また古紙利用率は64.3%となり、目標である64%を4年連続で上回った。

## 暑 中 御 見 舞

製紙原料問屋 新井商店グループ

株式会社 新井商店

代表取締役 新井重樹

東京都台東区根岸五十四-十三  
電話 (三三七三) 九一一一(代)  
FAX (三三七三) 九一一四

株式会社 赤松商店

代表取締役 赤松源裕

東京都葛飾区堀切四十六-十一  
電話 (三六九七) 四二五二  
FAX (三六九四) 六二五一

東京返本加工協同組合

理事長 藤川達郎

役員 一同

東京都製紙原料協同組合

理事長 坂田智

役員 一同

古紙輸出は6年前のピーク時493万トンから378万トンまで減っているが、昨年比では4.5万トン増加している。輸出比率ではピーク時の22.7%から18.3%まで下がっている。過去1年の古紙相場は大きく変動した。中国が環境対策を理由に輸入古紙ライセンス制度を導入し輸入規制を実施した為、昨年前半に古紙相場が下落した。しかし途中から米中貿易問題が発生した為、中国国内で古紙が不足して日本からの輸入を加速した結果、日本の古紙相場は急上昇した。次いで昨年末には中国で輸入ライセンス制度が変更され、ライセンス枠が1年単位で消化できるようになった上、米中貿易問題で世界貿易が縮小して中国でも板紙需要が縮小した為、日本への古紙需要も再び減り古紙相場が急落している。更に2020年問題という中国が古紙輸入をゼロにするという件もあり、これら変化に我々は如何に対応すべきか大きな課題に直面している。

一方で産業古紙に関しては発生元である印刷所、製本所の数が減少している。このような市場の変化に対応するには、此方も変化しなければならない。青年部を中心に印刷所、製本所の若手経営者と交流して情報交換をしている。またボーリング大会の開催や製紙工場の視察も実施した。

組合事業としては各支部単位での活動は勿論、家庭紙メーカー、製本業界、リサイクル業界との交流を継続した。理事及び理事経験者の交流の場である「清風会」も引き続き開催され、勉強会、ゴルフコンペを行なった。

恒例の合同新年会も今年で16回目になり、各支部から支部員が一堂に集い、多数の来賓を迎え盛大に開催する事が出来た。

### 理事長挨拶

東京都製紙原料協同組合

理事長 坂田 智



### 事業方針

昨年は中国の需給動向に振り回された1年であった。春から夏にかけて古紙市況は大幅に悪化した。秋には徐々に回復に向かい、そして年末に再度、急激に悪化するという現象が起きて今日に至っている。その間、国内製紙会社は危機感を募

## 暑 中 御 見 舞

### 美濃紙業株式会社

社長 近藤 征雄  
 会長 近藤 勝  
 本社 東京都足立区千住東二丁目二十三番三  
 電話 〇三三三八八二四九二二(代)  
 FAX 〇三三三八八八六四三九

### 株式会社 丸十商店

代表取締役 高橋 德行  
 本社 東京都足立区本木二丁目一〇一  
 電話 〇三三八四九七二〇一

### 株式会社 増田商店

代表取締役 増田 悦之  
 専務取締役 増田 宏  
 本社 東京都葛飾区立石二丁目二十三番十七  
 電話 〇三三三六九四八八二四  
 足立営業所 東京都足立区東和五丁目一二〇  
 電話 〇三三三六〇五八六六四  
 市川営業所 千葉県市川市田尻一丁目九一八  
 電話 〇四七三七七六四二〇八

### 大村紙業株式会社

出版物改装・製紙原料一般  
 商品管理・倉庫業登録第七二四九号  
 代表取締役社長 大村 直紀  
 〒121-0064 本社 東京都足立区保木間一丁目十一番一  
 TEL 〇三三三八五〇一九七二(代)  
 FAX 〇三三三八六〇一〇〇六七  
 URL <http://www.ohmurashigyo.com/>  
 E-mail: ohmura-t@ohmura-inc.jp

らせ古紙問屋へ古紙の安定的納入を要請するという異例の事態が起き本年を迎えた。しかし年末から一転して需給が緩み、古紙業界を不透明感が覆っている状態が続いている。

日本の古紙は世界最高の選別された商品(J-BRAND)であり、これを最大限に生かして古紙需給ギャップ約300万トン輸出可能な各国に供給したい。また家庭紙向け古紙に関しては、発生が減り続けている事もあり、安定した需給関係が今年も続いていくものと思われる。

私達は国内製紙会社や輸出商社と緊密な連携を取りつつ、信頼関係をこれからも維持強化し、お互いにメリットのある価格を維持することが肝要と思われる。余っても良くないし足りないのも良くない事は既に学習済みであり、これからの業界に生かしていきたい所である。

今年3月には紙製品が不足していると新聞に報道された。製紙会社が紙製品への需要減に対応すべく、減産し抄紙機を統廃合して、需要にあった生産態勢に持って行った所、新元号の対応等々の諸事情により、一転して紙不足になったという。簡単には増産も難しく、印刷会社は困っているようである。古紙業界も製紙会社と共に供給責任を第一に、利益の取れる価格を維持していきたいものである。

また全原連傘下の組合として認定制度など積極的に協力し、組合が永続的に繁栄出来るよう、新事業にも取り組み活性化につなげたい。今年度も組合員にとって有益な組合であるように、努力を続けて行きたい。

- (1) 全原連をはじめとした業界団体との連帯を強め、当組合の意見を反映させる。
- (2) 支部内で勉強会、懇親会を企画し、支部員の交流につなげる。
- (3) 支部間の横断的交流を促進し、地域別・会社別の業態の違いを学ぶ。
- (4) 世代交代を進める為、次代を担う青年部、若手組合員に研修と活躍の場を提供する。
- (5) 海外向け古紙共販事業を実施し、調査・研究をする。
- (6) 各組合員が業務上必要とする備品の共同購入を実施する。
- (7) T P I C O制度の運用と普及。
- (8) 組合員及び組合にメリットのある、賛助会員制度を進める。
- (9) 組合員間のコミュニケーションに資するゴルフコンペ、懇親会等を開催する。

## 舞 見 御 中 暑

<p style="text-align: center;"><b>製紙原料問屋</b></p> <p style="text-align: center;">株式会社 <b>藁科商店</b></p> <p style="text-align: center;">代表取締役 藁科 朋幸</p> <p style="text-align: center;">〒123-0851 東京都足立区梅田五-1-18 電話 (三三四九二) 三二六〇七 FAX (三八八七) 七七七八</p>	<p style="text-align: center;"><b>王子浮間古紙センター株式会社</b></p> <p style="text-align: center;">代表取締役社長 諸 限 令 介</p> <p style="text-align: center;">本社 東京都北区浮間五-1-17 電話 〇三(三九六七) 六二三六</p>	<p style="text-align: center;">株式会社 <b>小池商店</b></p> <p style="text-align: center;">代表取締役 小池 茂 男</p> <p style="text-align: center;">東京都新宿区新宿一丁目二十番二号 電話 〇三(三三五四) 九三二二 FAX 〇三(三三五四) 九三二二</p>	<p style="text-align: center;">株式会社 <b>長井紙業</b></p> <p style="text-align: center;">代表取締役 長 井 健 二</p> <p style="text-align: center;">〒162-0052 東京都新宿区戸山一-11-15 電話 (〇三) 三二〇三 一六五三 FAX (〇三) 三二〇三 一七九〇</p>
--	--	--	--



**議案審議**

[組合員総数158名中 本人出席35名、委任状提出者49名、議決権有総数84名]

第1号議案 平成30年度 事業報告書及び決算関係書類承認の件  
 平成30年度 事業報告書 山口事業部長  
 決算関係書類について 赤松会計理事  
 監査報告 村上 監事

第2号議案 令和元年度 事業計画、収支予算案並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件  
 令和元年度 事業計画案 廣田事業部副部長  
 〃 収支予算案並びに経費の賦課及び徴収方法について 赤松会計理事

第3号議案 令和元年度借入金残高の最高限度額決定の件 赤松会計理事

第4号議案 役員報酬決定の件 議 長

第5号議案 理事及び監事選挙の件 議 長

以上、第1号議案から第5号議案はすべて原案通り可決されました。



最後は長井常任理事が閉会の挨拶をされて通常総会は滞りなく終了致しました。

尚、今回の理事及び監事選挙の件では、理事が3名退任して1名は監事となりました。又、新理事が4名加わり、理事31名・監事2名での体制となりました。変更者は以下の通りです。  
 退任理事：長井常任理事・松井理事・武田理事

**暑 中 御 見 舞**

**新井紙材株式会社**  
 代表取締役 新井重雄  
 東京都港区麻布十番二丁目七番一  
 電話 〇三(三四〇)八五八六二  
 FAX 〇三(三四〇)八五一〇七

**製紙原料問屋 株式会社 梶谷商事**  
 代表取締役社長 梶野隆史  
 本社 東京都杉並区堀ノ内三丁目十三番三  
 電話 〇三(三三一)五五四四一(代)  
 営業所 埼玉県入間市狭山ヶ原三二丁目一  
 電話 〇四(二九三)四六二六

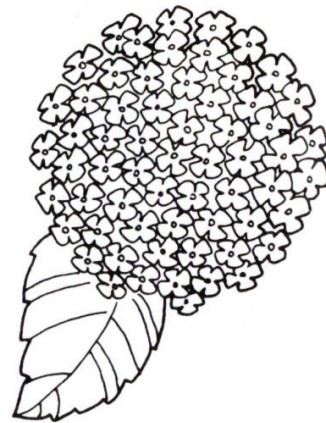
**製紙原料直納問屋 共益商会グループ**  
 代表取締役会長 赤染マリリン  
 本社 東京都品川区南大井六丁目八番十一  
 電話 〇三(三七六)三九四三二  
 営業所 品川・横浜・横浜資源化センター  
 関連会社 (株)丸栄 (株)永野紙興 (株)環境整備  
 (株)エムエーインターナショナル  
 海外拠点 フリリン イサラ支店 ブラカン支店 アシナ支店

**製紙原料 有限会社 坂田亮作商店**  
 代表取締役会長 坂田 亮智  
 代表取締役社長 坂田 亮  
 〒153-0042 東京都目黒区青葉台三丁目十一番五  
 リバーサイド三〇二  
 TEL 〇三(三四六)一八六四二  
 FAX 〇三(三四六)三七八六九  




- 関東製紙原料直納商工組合  
専務理事 富所 富雄 様
- 東京都製本工業組合  
理事長 田中 真文 様
- (株) 商工組合中央金庫上野支店  
支店長 松尾 悟志 様
- 東京都中小企業団体中央会  
振興課課長 石田 靖博 様
- 東京都資源回収事業協同組合  
理事長 松本 貞行 様
- 都市近代化事業協同組合  
代表理事 遠藤 隆鉦 様
- 東京返本加工協同組合  
専務理事 鈴木 昇 様
- 東京都製紙原料協同組合  
顧問 近藤 勝 様
- 大同生命保険株式会社 上野支社  
支社長 山崎 克 様
- 大同生命保険株式会社 上野支社  
課長 磯田 光司 様
- あいおいニッセイ同和損害保険 (株)  
東京北支店練馬支社  
支社長 谷口 隆司 様

- あいおいニッセイ同和損害保険 (株)  
東京北支店練馬支社  
営業担当 関井 愛理 様
- 株式会社ウィル・プロモート  
社長 近藤 靖俊 様
- 株式会社ウィル・プロモート  
部長 宮内 亮一 様
- (一財) あんしん財団  
課長補佐 石本 大悟 様
- (株) コンサルティング・オフィス  
代表取締役 神田 幸男 様
- 杉山会計事務所 税理士  
杉山 靖彦 様



舞 見 御 中 暑

製紙原料問屋

有限会社 黒田商事

代表取締役 黒田真司

本社 埼玉県川口市里四五八十一  
電話 (048) 281-1863 (代)  
新第2営業所 電話 (048) 284-1846



株式会社 工藤商店

代表取締役社長 工藤裕樹

〒一七四〇〇六三  
東京都板橋区前野町四一四〇一八  
電話 〇三(三九六五)五二〇一  
FAX 〇三(三九六五)五一〇五

ISO27001:2013 取得  
エコアクション 21取得  
<http://www.kudogroup.co.jp>

製紙原料問屋

株式会社 桂紙業

代表取締役 須藤正規

東京都北区桐ヶ丘一―二十一十二  
電話 〇三(三九〇六)一一二二(代)

太田紙興株式会社

代表取締役 太田耕治  
専務取締役 太田栄治

本社 東京都文京区千石二―二一―一  
電話 〇三(三九四一)六五五五  
本社 FAX (三九四一)六五三六

**賛助会員** (出席者)

- 丸大食品 (株)  
課長 小島 克夫 様
- 矢崎エナジーシステム (株)  
販売第1チーム 小林 泰斗 様  
販売第1チーム 森本 香緒里 様
- (株) F - SUN ツーリストジャパン  
代表取締役 小林 宏至 様
- コマツカスタマーサポート (株)  
東京支店支店長 武見 仁 様  
営業部 平沢 好行 様
- ユナイテッド・インシュアランス (株)  
部長 迫田 眞魚 様
- 極東開発工業 (株)  
課長 吉見 浩幸 様  
係長 今野 勝伴 様

**表彰従業員氏名**

- 男性 ◆ 女性 (順不同、敬称略)
- 〔勤続20年以上〕** 1名
- 知久 生 (有) 坂田亮作商店
- 〔勤続15年以上〕** 4名
- 日置 準次 グリーンロジテック (株)
- 飯塚 芳明 美濃紙業 (株)

- 山木 順一 美濃紙業 (株)
- 佐々木 昭 (有) 坂田亮作商店
- 〔勤続10年以上〕** 9名
- 森 和人 グリーンロジテック (株)
- 広瀬 大介 グリーンロジテック (株)
- ◆ 北瀬 聖子 美濃紙業 (株)
- 小笹 正章 美濃紙業 (株)
- 安達 哲哉 美濃紙業 (株)
- 大橋 望 美濃紙業 (株)
- ◆ 阿部 由美子 美濃紙業 (株)
- 小沢 康弘 (有) 坂田亮作商店
- 篠田 成史 (有) 坂田亮作商店
- 〔勤続5年以上〕** 20名
- 田中 正行 グリーンロジテック (株)
- 利根川 英則 グリーンロジテック (株)
- 長谷川 誠 グリーンロジテック (株)
- ◆ 長嶋 清美 グリーンロジテック (株)
- 梅津 雅俊 美濃紙業 (株)
- 青木 優幸 美濃紙業 (株)
- 瀬端 英文 美濃紙業 (株)
- 佐藤 和也 美濃紙業 (株)
- 澤野 敏光 美濃紙業 (株)
- 松本 善暢 美濃紙業 (株)

暑 中 御 見 舞

**皆川商事株式会社**

代表取締役 皆川 三彦

東京都板橋区舟渡一丁目九十一番  
電話 〇三(三九六八)二四二七  
FAX 〇三(三九六〇)七六〇三

製紙原料問屋

**古田産商株式会社**

代表取締役 古田 敏一

本社 東京都板橋区舟渡一丁目七十三番  
電話 〇三(三九六五)七六七一  
FAX 〇三(三九六五)七六〇〇  
浮間工場 東京都北区浮間四丁目三十一番

製紙原料問屋

**株式会社 辻商店**

代表取締役 辻 忠敏

〒335-0012 埼玉県戸田市中町二十一丁目十六番一  
電話 〇四八(四三二)〇四五八  
FAX 〇四八(四三二)〇五五九

**株式会社 千足**

代表取締役 伊藤 滋

埼玉県川越市大字鴨田字山下町三四二〇一  
TEL 〇四九一二二八七〇七〇  
FAX 〇四九一二二三一五六二二



- ◆正木 ひとみ (株) 共益商会
  - 千田 信治 (株) 共益商会
  - 平岡 昌浩 (株) 共益商会
  - 坂田 亮佑 (有) 坂田亮作商店
  - 加藤 浩 (有) 富士紙業
  - 伊藤 伸幸 (有) 富士紙業
  - 横島 功一郎 (有) 富士紙業
  - 北條 晴彦 (有) 富士紙業
  - 椛澤 優人 (有) 富士紙業
  - 砂川 保 (有) 富士紙業
- 以上34名(女性4名)



**来賓ご祝辞**

- 衆議院議員 当組合顧問  
松原 仁 様



- 東京都議会議員 当組合顧問  
高島 直樹 様



暑 中 御 見 舞

株式会社  
**グリーン**

代表取締役 齋藤 浩二

〒270-2221 千葉県松戸市紙敷八七九

電話 〇四七(三九一)一五八八  
FAX 〇四七(三九一)二七九四

製紙原料問屋

株式会社  
**庄司**

代表取締役 庄司 紀昭

本社 東京都千代田区神田三崎町三十四一〇

電話 〇三三(二六二)〇五八五(代)  
戸田営業所 埼玉県戸田市早瀬一三三二二  
電話 〇四八(四二二)一一一〇(代)

株式会社  
**齋藤商店**

代表取締役 齋藤 米蔵

SAITO&CO.,L.T.D



本社 東京都千代田区神田神保町一四六  
電話 〇三(三二九三)七七〇一

製紙原料問屋

株式会社  
**起多邑**

代表取締役社長 工藤 充彦

本社 東京都千代田区神田三崎町二一八一一

電話 〇三(三二六)七七七八  
営業所 埼玉県戸田市美女木四一十九一七  
電話 〇四八(四二二)八二九五

- 経済産業省 製造産業局 素材産業課  
紙パルプ担当 課長補佐 金内 理恵 様



- 東京都産業労働局商工部 経営支援課  
課長 川崎 秀和 様



**謝辞**

被表彰者を代表して グリーンロジテック (株)  
日置 準次 様より謝辞をいただきました。



表彰者集合



閉会の辞 安立常任理事

**祝賀懇親会**

午後6時～

引き続き午後6時より3階桜の間で祝賀懇親会が行われました。

司会の近藤 (行) 常任理事の開宴の辞に続き、坂田理事長の挨拶がありました。

続いて、ご来賓の参議院議員 中川 雅治様と、(公財)古紙再生促進センター関東地区委員会

暑 中 御 見 舞

株式会社 國 光

代表取締役社長 朝 倉 行 彦

〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目二十八番二号  
電話 〇三(五八一六)七〇五五  
FAX 〇三(五八一六)七〇五六

株式会社 ヨ シ カ ワ

代表取締役社長 吉 川 美知子

本社 〒113-0022 東京都文京区千駄木三三〇一三  
営業所 〒114-0013 東京都北区東田端一〇一四  
TEL 〇三(三三八二)二二二六  
FAX 〇三(三三八二)二二二七  
TEL 〇三(三三八〇)九一八〇  
FAX 〇三(三三八〇)九一八一

製紙原料問屋

三弘紙業株式会社

代表取締役社長 上 田 晴 健

東京都文京区本郷一三〇一十七  
電話 〇三(三八一六)二二七(代)

グリーンロジテック 株式会社

代表取締役 清 水 弘 允

本社営業所 東京都板橋区坂下三三三三三  
電話 〇三(五九九四)一三三七  
川越営業所 埼玉県川越市氷川町二九四一  
電話 〇四九(二二七)七九〇七  
さいたま営業所 埼玉県さいたま市北區吉野町二二八二一  
電話 〇四八(六六九)〇一五〇  
川越商品管理センター/さいたま商品管理センター

委員長 和田 健太郎様からお祝辞を頂きました。  
引き続き司会者より他のご来賓の紹介がありました。

乾杯のご発声は、全国製紙原料商工組合連合会及び（公社）東京都リサイクル事業協会 理事長 栗原 正雄様の音頭で宴が開かれました。

賑やかな雰囲気の中、祝賀会も終わりが近づき、常任理事の辻 城北支部長より中締めと閉会の辞があり終了となりました。

総会から出席頂いた組合員の皆様にはお疲れ様でした。また、全ての式典が無事終了しましたことを心より御礼申し上げます。

### 来賓ご祝辞

- 参議院議員  
中川 雅治 様



- （公財）古紙再生促進センター  
関東地区委員会委員長 和田 健太郎 様



### 乾杯のご発声

- 全国製紙原料商工組合連合会及び（公社）東京都リサイクル事業協会  
理事長 栗原 正雄 様



## 舞 見 御 中 暑

製紙原料問屋

株式会社 **大久保**

代表取締役 **大久保 信隆**

東京都荒川区東日暮里一丁目四〇一五  
http://www.kk-okubo.co.jp  
info@kk-okubo.co.jp

製紙原料問屋

松岡グループ

**松岡リソース株式会社**

代表取締役社長 **山田 栄次**

埼玉県八潮市南後谷八八八一  
電話 〇四八（九九六）三二一一

製紙原料直納問屋

有限会社 **北信紙業**

代表取締役社長 **高山 友生**

本店 東京都台東区松が谷三三三一九  
吉川支店 埼玉県吉川市大字小松川六三八一一

株式会社 **ノボル紙業**

代表取締役 **近藤 昌和**

〒110-0012 東京都台東区竜泉三一九一二  
TEL 〇三三三八七三二七三二  
FAX 〇三三三八七五〇七五八

中締め



辻常任理事

東京都製紙原料協同組合  
祝賀懇親会



時の話題

静岡県紙業協会家庭紙部会

との懇談会

[平成31年3月11日(月)午後2時~]

於) 富士工業技術支援センター

出席者: 静岡県紙業協会家庭紙部会 12名

(内、家庭紙メーカー9名)

静岡県製紙原料商業組合 10名

東京都製紙原料協同組合 7名

三団体代表挨拶

マスコー(株) 増田会長

[静岡県紙業協会家庭紙部会]

8年前、この会議の最中に東日本大震災が起きました。それぞれの立場で懇談会の中の良い情報が掴めればと思っております。後ほど、ご説明致しますがお手元に前回の懇談会以降の当社及び業界の動きを記載したものをお配りしてあります。ご参考になればと思っております。

暑 中 御 見 舞

株式会社

須

代表取締役

須賀清文

賀

東京都荒川区東日暮里二丁目一十一番  
電話 (三八九一) 六二二二四

機密文書の安全処理

株式会社 シマムラ

代表取締役

島村拓也



東京都北区昭和町一丁目一十八番  
電話 〇三(三九九四)七四一九  
FAX 〇三(五六九二)四二八八  
www.shimamura-web.co.jp

株式会社

齋藤久七商店

代表取締役

齋藤岳二

本社 東京都荒川区東日暮里四丁目一四二番  
電話 (三三〇六) 二八九七七  
FAX (三三〇六) 二二七七七  
八潮 埼玉県八潮市大曾根一、二七八番  
電話 〇四八(九九五) 六二九五

栗原紙材株式会社

代表取締役

栗原正雄

〒一六〇〇一四  
東京都荒川区東日暮里一丁目二七一九番  
電話 〇三(三三〇六) 一七五一

**坂田理事長** [東京都製紙原料協同組合]

昨年は中国に振り回された1年間だったと思います。今年は足元を見つめて一步一步進んでいきたいと思っています。後ほど、「働き方改革」をどのように進めていくのか、又、4月末からの10連休についての稼働や物流についてもお聞きしたいと思っております。本日は両業界にとって有益な討議にしていきたいと思っています。

**菊池理事長** [静岡県製紙原料商業組合]

先ほどから8年前の大震災の時の事を思い出していました。本日は、どうしても発言したいというメンバーが何人かいますので宜しくお願い致します。

**市況全般と家庭紙原料について**

**上田直納部長** [東京都製紙原料協同組合]

市況は裾物古紙価格については、中国への輸出が出にくいことにより下落傾向で在庫が増えていく傾向にあります。

上物は発生が減少しており、紙の払出し統計を見てもマイナス傾向で推移しています。それに加え出版、印刷が良くない状況です。

**家庭紙原料について**

**富澤直納部副部長** [東京都製紙原料協同組合]

産業古紙の発生は出版系、オフィス系と減少が続いています。3月に入り、1月～2月よりは少し発生が増えてきています。

紙の需要の落ち込みにともない発生も落ちているのが現状です。

**オフィス古紙について**

**高橋直納部員** [東京都製紙原料協同組合]

オフィス古紙の発生は減少しております。ペーパーレスの影響を受け、回収量は10%くらい落ちています。印刷物の出荷の状況を見ても事務系の印刷物が減っているのがわかります。

**静岡商組からの現状**

[静岡県製紙原料商業組合]

印刷、出版からの古紙の発生は減少しています。3月に入り機密系古紙が少し出てきましたが、年々、発生は減少傾向にあります。現在、古紙問屋の在庫は少ないので、4月末からの連休前に家庭紙メーカーや洋紙メーカーに原料の供給が出来るのか心配です。

一部の印刷会社では、製紙会社からの印刷用ロー

暑 中 御 見 舞

**和幸紙業株式会社**

代表取締役 宮内啓悟

〒110-0011  
東京都台東区三ノ輪一丁目十三番五号  
電話 03-3877-5613  
FAX 03-3877-8613

**株式会社 藤川紙業**

代表取締役 藤川達郎

東京都荒川区西日暮里二丁目二番四号  
電話 (三八〇七) 九三〇七  
FAX (三八〇七) 九三〇七

**株式会社 廣田**

代表取締役 廣田圭吾

〒116-0014  
東京都荒川区東日暮里二丁目二番八号  
TEL (三八九二) 〇九六八  
FAX (三八九二) 五八八二  
E-mail: keigo.hirota@hirota-paper.co.jp

**製紙原料問屋**

**株式会社 富澤**

代表取締役社長 富澤進一

本社 埼玉県川口市元郷三丁目三十一番二階  
電話 048-227-3098  
事業所 三芳・草加・厚木・川口

ルが不足して100%印刷が出来ない状況がおきています。

## 中国向け輸出について

### 須永委員 [静岡県製紙原料商業組合]

アメリカの輸出量が昨年のデータでミックスを除き伸びていた。輸出先はインドネシア、台湾、インド等で200%の伸びであった。日本の輸出予想は横ばいではないかと思われる。引き続き品質の良い物を供給していかなくてはならないのではないか。

## 家庭紙メーカーの現状

### [静岡県紙業協会家庭紙部会]

日本家庭紙工業会や紙パルプ（家庭紙）物流懇談会では、現在、物流業者の拘束時間が長い事と給与が低く稼げない問題があります。厚生労働省は指導を強化すると言っているが、基本は生産性の向上をするしかないと思われまます。積込み時間や荷降ろし時間、待機時間を減らす事。これしかないが、降ろし先の協力が必要となります。いくつか待機時間が長い事例が出ており、荷主のみでなく受け手の協力が不可欠なので行政にお願いしてきました。又、ノーパレット等の合理化についてもお話をしてきました。

## 各メーカーからのコメント

- ・古紙の入荷は1～2月は厳しいところが多く見受けられた。機密が例年より落ち込んだり、タイト感が続いたメーカーもあった。
- ・入荷は3月に入り良くなり、順調なところが多く見受けられた。
- ・メーカーによって出荷は弱くなったり、在庫がたまってきたところが見受けられた。
- ・現在の在庫が、通常の50%くらいのところがあった。GWに向けて在庫をためている所が多かった。
- ・10連休については・・・①フルにまわす  
②8日間は回す。③前半稼働、後半休む。  
④ほぼ休む。とまちまちであった。
- ・連休中の高い運賃で輸送をどうするか。又、トラックの手配がつかないのでどうするか、検討中のメーカーが多かった。
- ・家庭紙製品の価格修正については、若干の良い雰囲気が出ていた。

## 質疑応答 G：問屋 M：メーカー

G-Q：「働き方改革」で5連休有給どうするか

M-A：事務所は取得できる所が多い。現場はなかなか難しい所と、実際に取得している職場もある。

# 暑 中 御 見 舞

今回も多数の暑中名刺広告をいただき、ありがとうございました。

広報部



人のやりくりが難しくなる。3交代の勤務であれば取得出来るので問題ない。

## 清風会ゴルフコンペ

城南支部長 安立博信

4月15日箱根湖畔ゴルフコースにて第70回清風会ゴルフコンペが開催されました。前日は雨の降った地域もあり心配していましたが、当日は晴天となり、芦ノ湖を望みながら気持ちよくスタートできました。



今回の清風会は14日に箱根(河鹿荘)に宿泊し、ゴルフをするという日程でしたが、私は私用がありゴルフだけの参加となりました。そのおかげか、優勝候補の皆さんが前日の飲みすぎで調子が悪く、ハンデ(18)にも恵まれ、5回目の参加で初めて優勝することが出来ました。

優勝 安立 博信

準優勝 鈴木 邦浩

今回参加者が10名とさみしい状況でしたので、次回は4組16名で開催したいと思いますのでご参加のほどよろしく願いいたします。

## 青年部総会開催

青年部幹事長 近藤英彰

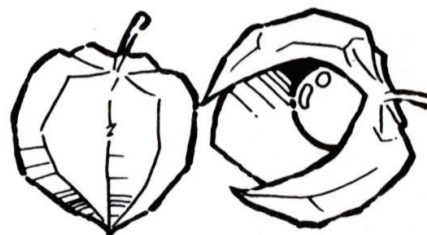
令和元年5月20日(月)、青年部の総会を上野精養軒にて参加者22名、委任状10名により開催致しました。冒頭で工藤充彦部長の挨拶がとんでもしまうハプニングがありましたが(笑)、幹事長宮内啓悟さんの司会の下、皆様のご協力により終始和やかなムードで滞りなく議案の審議は終了しました。親組合からは、(株)工藤商店の工藤裕樹様、(株)ノボル紙業の近藤昌和様にご出席頂きました。お忙しい中、有難うございました。

第六号議案の役員改選の件につきましてご案内申し上げます。青年部規定第13条親組合の推薦により(株)廣田の廣田圭吾部長、幹事長につきましては、4名の選考委員によって、私、美濃紙業(株)の近藤英彰に決定しました。引き続き皆様ご指導ご協力宜しくお願い致します。

親組合総会終了後は上野の「音音」に場所を変えまして、青年部第一回目の部会を開催しました。

親組合の皆様からたくさんのご支援を頂きまして、改めて御礼申し上げます。

引き続き精力的に活動していく所存でございますので、皆様今後とも宜しくお願い致します。



## 支部便り

### 支部総会開催

#### 文京支部定例会及び総会

文京支部長 梨本竜範

5月21日(火)池袋「東明飯店」にて文京支部総会を行いました。

出席者9名と委任状出席が3名、全ての議案が承認され無事総会が終了しました。その後、中華料理を食べながらの懇親会になりました。定例会に出席される担当の方も少し変更があり、今までとは違う会合になるのではと楽しみにしています。予定の時間になったので集合写真を撮り散会となりました。



#### 城南支部総会

城南支部長 安立博信

去る令和元年6月1日に新橋の新橋亭新館にて城南支部の通常総会及び懇親会を開催しました。本部から坂田理事長(城南支部ですが)、近藤副理事長、大同生命から百瀬氏をお招きし、支部員14社17名と合わせ計20名が出席しました。井出理事が議長に選出され、すべての議案が承認され無事閉会となりました。

総会終了後の懇親会は坂田理事長にご挨拶をいただいた後、近藤副理事長の乾杯の音頭で始まりました。古紙業界にとりましては大変厳しい環境となりましたが、おいしい料理とお酒で楽しいひと時を過ごし、親睦を深めました。

約2時間ほどがあっという間に過ぎ、渋谷社長の挨拶と三本締めでお開きとなりました。

#### 台東支部総会

台東支部 近藤達也

去る、平成31年4月25日(木)浅草ビューホテル「唐紅花」にて平成31年度台東支部総会を開催しました。

本部から齋藤総務部長にお越し頂き、支部員8名が出席しました。近藤昌和支部長を議長に選出し、すべての議案が承認され無事終了致しました。

総会終了後の懇親会の会場は、目の前にスカイツリーがそびえ立ち浅草を一望でき、大変良い眺めでした。広東料理をベースにした懐石料理で、素材を活かした中華とフレンチの両方の味わいを楽しめました。

食事とお酒をいただきながら和やかなひと時を過ごし、最後に支部長の三本締めで閉会となりました。





## 足立支部総会

足立支部長 高橋宏明

令和元年5月12・13日に福島県いわき湯本の「いわき浜とくホテル」にて、足立支部総会を開催しました。上野駅から常磐線スーパーひたちに乗って湯本駅までおしゃべりと車窓を楽しみながらの2時間でした。

当日湯本の町は「お祭り」で賑わっていました。ホテルに着き支部総会の審議・承認を無事に終えることが出来ました。夜は、いわきの美味しい魚と食事にお酒が進み、今日は泊まりなので安心してほろ酔い気分になりました。



## 山手支部総会

山手支部 長井義人

山手支部は、去る平成4月27日(土) 鮎やなぎにて平成31年度の総会を開催しました。

支部長の挨拶後、下記議案について審議しました。

議案

第1号議案 平成30年度事業報告承認の件  
庶務徳永氏が議事録をもとに説明し、全会で一致にて承認された。

第2議案 平成30年度決算報告承認の件及び監査報告  
会計中谷氏より資料の説明があり監査報告を頂き全会一致にて承認された。

第3議案 令和元年度予算案承認の件  
予算案は全会で承認された。

第4議案 金融部会計報告承認の件及び監査報告  
会計宇都木氏より説明され監査報告を頂き承認されました。

第5議案 理事改選の件及びその他の件  
事業報告において、昨年の支部活動実績が報告されました。

今年度の支部例会と家族慰安会及び9月には研修旅行を開催する予定です。

理事に関しては長井常任理事が退任し、新たに徳永氏がなりました。

本年度も山手支部の皆様には、支部会並びに支部行事に多数の参加をお待ちしています。

## 城北支部総会

城北支部長 辻 忠敏

4月25日に「魚魯魚魯赤羽店」にて城北支部総会を開催しました。

少し汗ばむ気温になりましたが、9社に出席頂き委任状10社で総会は滞りなく終了しました。

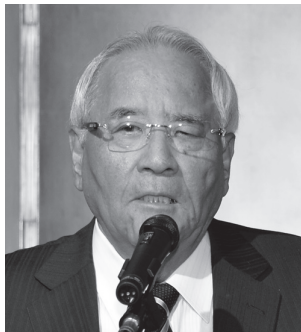
今期も辻支部長が続投する事になりましたので、ご協力をお願い申し上げます。

総会後は、製本二世北部青葉会のメンバーをお招きして若い者同士、有意義な情報交換が出来ました。これからも支えあえる城北支部会になって行ければと思っておりますので、お力添えお願いいたします。



## 組合員の広場

### 「令和を迎えて」



文京支部 齋藤浩二

#### (過去を振り返れば)

子供の頃、家の前には馬車、荷車、車力など、今では想像もできない光景があった。

その後、三輪車、コンベアーなど少しずつ変化があり、三方締のプレス機が現れ、古紙梱包機へと移行していった。それにより問屋の取扱数量が増え、メーカーの需要にも対応するために、問屋はヤード展開を積極的に進め、今日に至っています。それは格差を生み出す結果ともなり、高いの原点である「利は元にある」という言葉がだんだん薄れていくようになった。

#### (昭和のクライマックス)

昭和39年の東京オリンピックは、敗戦から立ち直り、経済復興を遂げた日本を国内外にアピールする大イベントでした。

高速道路や新幹線などの完成も早められ、日本中が復興達成の充実感を味わった。

この昭和後半のバブル時代は、日本のピークとも思える。

#### (平成時代)

元年 消費税3%、ベルリンの壁が壊され東西冷戦が終結し、ブッシュ、ゴルバチョフのマルタ会談が行われ、米ソの冷戦が終結した。

3年 湾岸戦争の勃発、北朝鮮と韓国が国連に加盟。ソ連が崩壊した。

平成3年～5年にバブル崩壊となり、100兆円規模の不良債権が発生し、失われた20年を迎える。7年～28年には主な出来事として、消費税5%、東海村JOC臨界事故、アメリカ同時多発テロ、リーマンショック、消費税8%の変遷をたどってきました。

平成を総括すると、順調に発展した社会もバブル崩壊と冷戦体制の終結、サリン事件、その他の災害で大きく揺らいだ時代といえます。これからどんな時代に向かい、どう築いていくか、明確な目標が必要な時代になった。

我々の業界にも多大な影響があるのは人口減少、高齢化、そして地方の崩壊などです。余りにも便が良いのも善し悪しで、知恵を絞る時代になるかもしれません。

今ではインターネットが世界を席卷し、経済活動がグローバル化し、世界の距離が一気に縮まりました。しかし、ここにきてEUの一体感にほころびが生じ、イスラム原理主義がパキスタン、インドなどにイスラム国を掲げ、米中貿易戦争がさらにエスカレートするのもインターネットがもたらした産物かもしれません。

#### (古紙輸出から学ぶこと)

2020年中国は「海外からの資源ゴミ」を全面禁止する方向に向かっているが、この問題はむしろ歓迎している国が増えているという。最近ではこの基準に適合するためにAIを導入しゴミの分別強化を目指している。一方メーカー自から再生可能なゴミを購入し利用することで循環型を模索し始めている国もある。かつて日本の古紙輸出は中国の指値が高かった事もあり輸出に力を入れて来

だが、今後は国内メーカー主導に戻る可能性は否定できない。最近では中国以外の国々に新工場を建設し、受け皿にする動きがあるが抜本的な解決策にはならないだろう。今後は国内メーカーと協力して、国内での再利用を推進していく道しかないと思う。ただ国内メーカーはリサイクルできない製品を作るべきではない。それは禁忌品を助長する事となり、たとえユーザーの意向であってもリサイクルの観点から作ってはいけないと思う。この事は世界の潮流でもある。

### (三位一体の時代 / 集荷、問屋、メーカーが共存する時代)

自治体からの助成金は、需給のバランスを歪めている。

最大の問題点は、発生物である資源ゴミの古紙が、需給と無関係に回収される事にある。

何故なら自治体は助成金によってリサイクルを推進しているように見えるが、実際は、需給関係に係わらず古紙回収を促進し、結果として古紙流通を歪める働きを問屋、メーカーに及ぼしていると考えられる。さらに取扱数量で売値が変わるのはある意味一体化にならず、商は一物一価が基本といえる。これからの時代は輸出価格に影響しない国内メーカー主導による価格体系が必要になる。お互いが共存できる一体化それは三位一体しか選択肢はない。

### 「古紙用語」

#### ◆禁忌品

製紙原料にならない古紙に含まれる異物のこと。生産工程や製品に深刻なダメージを与える。日本の古紙は分別が行き届いているものの、自治体の雑がみ回収の普及とともに、異物が混入する頻度が増えた。一般の古紙と見分けが付きにくい3大

禁忌品が、①昇華転写紙、②感熱性発泡紙、③臭い付きの紙である。

### ♪ことわざミニ知識♪

#### 「鬼の首を取ったよう」

まるで鬼を討ち取ったとでもいうように、と言う意味で、偉業を成し遂げたと言わんばかりに得意になること。

## 支部スケジュール

#### 千代田支部

納涼会 7月8日(月) 神楽坂・志満金  
支部会 9月 9日(月) 菜の家  
支部会 11月11日(月) 菜の家

#### 文京支部

支部会 7月18日(木) 大塚すし常本店  
納涼会 8月19日(月) \*場所未定  
支部会 9月18日(水) 東明飯店

#### 台東支部

納涼会 7月 \*日にちと場所未定

#### 荒川支部

スケジュール未定

#### 足立支部

支部会 7月 \*日にちと場所未定

#### 山手支部

支部会 7月19日(金) 鮭やなぎ  
家族慰安会 8月3日(土) 椿山荘

**城南支部**

納涼会 8月 \*日にちと場所未定  
 ゴルフコンペ 9月\*日にちと場所未定

**江墨支部**

スケジュール未定

**城北支部**

支部会 7月 9日(火) 赤羽  
 8月・9月は休会

**8月28日(水) 直納部委員会及び納涼会  
 委員会 (pm5:00~) 納涼会 (pm5:30~)  
 根岸「宮川」**

**8月14日(水)~16日(金)事務局 夏季休暇**

# お 知 ろ せ

**[ 7月会議 ]**

7月 3日(水) 共販輸出検討委員会 (pm3:00~)  
 常任理事会(pm3:30) 理事会(pm4:30)  
 // 清風会研修会(pm5:30~)  
 清風会納涼会(pm6:30)上野・東天紅  
 7月 7日(日) 組合ゴルフコンペ  
 豊里ゴルフクラブ(茨城県つくば市)  
 7月24日(水) 製本工組・古紙関係協議会(pm5:00~)  
 懇親会(pm6:00~)上野・精養軒  
 7月31日(水) 古紙センター関東地区委員会  
 (pm4:00~) 研修会(pm5:30~) センター会議室  
 8月 1日(木) 古紙センター業務委員会(pm2:15)  
 // 全原連役員会(pm3:15~)センター会議室

**[古紙価格]****[東資協の古紙4品の標準売値]**

令和元年5月9日現在

新聞 8円~12円(下値下降)  
 雑誌 4円~7円(横ばい)  
 段ボール 7円~11円(横ばい)  
 色上(並) -

**[組織変更]****(代表表者変更)**

**[足立支部]** (株)新井商店 代表 新井 勝夫  
 → 変更後 ・ 代表取締役 新井 重樹

**[令和元年度ランク変更]**

・千代田支部: (株)ナコジ (代表 辻 昭彦)  
 平成31年4月よりDランクに変更  
 ・文京支部 (株)梨本 (代表 梨本恵子)  
 平成31年4月より集荷Bランク(直納業の廃止)変更

**[組合新入会]**

城南支部 (株)坪野谷紙業 東京営業所  
 (代表 坪野谷 悟輝)  
 Eランク 令和元年6月1日より

**[組合員脱退]****(平成30年廃業)**

**[荒川支部]** 赤石商店 (代表者 赤石 保男)  
 廃業の為 平成30年7月31日付  
**[台東支部]** (有)森茂商店 (代表者 森 茂博)  
 廃業の為 平成30年9月30日付  
 (平成31年3月末)

**[足立支部]** 近藤商店 (代表者 近藤政行)

自己都合 平成31年3月31日付

**[足立支部]** (有)有山商店 (代表者 有山和男)

自己都合 平成31年3月31日付

**[城南支部]** (株)坂田紙業 (代表者 坂田秀一郎)  
一身上の都合 平成31年3月31日付

**[城北支部]** タケヨシ紙業 (代表者 竹内義人)  
自己都合 平成31年3月31日付

## 会議概要 [3月・4月・5月]

### 3月度定例理事会

[平成31年3月5日(火)]

於) 製紙原料会館・会議室

出席理事19名・監事0名

**[坂田理事長 挨拶]**

アメリカと中国の貿易戦争がやっと出口が見えてきたように思われホッとしています。今のところ、我々古紙業界は厳しいですが、今日も会議の方をよろしくお願い致します。

**[各部報告]**

**[直納部]**

12月度の共販輸出は、上物及び裾物(段ボールとミックス)が3社共に「市況が不透明であり対応が厳しい事と販売先を確保できない」との理由から入札辞退の申し出があった為、入札不可となりました。

市況全体では3月は、古紙価格は建値又は、建値に近い状況です。

**[上物]** 前月と変わらず発生は低調。全体的に引きは強い状況。中長期的には洋紙が不調の中でパルプ価格が落ちてくるのではないかと予想され、上物にどのように影響してくるのか気になるところです。

家庭紙メーカーの古紙センター加入については、メーカーの古紙在庫の保管期間等を考えると難しい状況が出てきている。

**[新聞・雑誌・段ボール]** 新聞古紙の発生は引き

続き低調。メーカー各社による発注調整と輸出も限定的なため、需給は緩和傾向が継続。読売新聞社が1月に購読料を10%値上げしたが、発行部数に大きな変動がなかった。

平成31年1月新聞発行部数：前年同月比 読売新聞 95.4%、朝日新聞 94%、日経新聞 96.2%、雑誌古紙の発生は低調。各メーカー在庫過多により弱含み。

段ボール古紙の発生は堅調。メーカー各社は古紙在庫が多く、需給は緩和している。

価格は3品とも建値又は建値に近い状況です。

**[集荷部]**

年度末を迎えて多少動きが出てきているように思えます。最近の集荷の発生は、年度末くらいしか大きな変化は見られなくなっていました。上物の古紙単価に変化がない事が集荷にとっては救いなのかもしれない。

**[広報部]**

3月号の発送を今月の下旬に予定しております。「時の視点」は、商社のKPPに市況レポートをお願いしてあります。「時の話題」では合同新年会と集荷部新年会を掲載予定です。又、引き続き「平成を振り返って」のテーマで原稿を募集しております。対象は組合員と、組合員の会社の社員も可能ですので宜しくお願い致します。又、「支部便り」では支部新年会や支部旅行等の記事を掲載予定です。

**[青年部]**

3月19日に部会を開催します。内容は製本二世との勉強会で「最先端のロボット技術見学」についての説明等を予定しています。

**[近代化推進委員会]**

・経営革新

古紙リサイクルアドバイザーのテキストをダウンロードで行っている。古紙品質管理責任者のテキストもダウンロードで行いたい。各単組でダウン

ロードが出来ない組合員が何社あるのか、メール、FAX、郵送等の可能な種類についてアンケートをとる予定である。

#### [審議・検討・報告事項]

##### 1. 組合脱退者及びランク変更についての審議

###### ①組合脱退・・・城北支部：タケヨシ紙業

(代表者 竹内義人) 自己都合 平成31年3月31日付・・・原案通りで承認

###### ②ランク変更・・・文京支部 (株) 梨本 (代表 梨本恵子) 現在、直納Cランク → 集荷Bランク (直納業の廃止)・・・原案通りで承認

##### 2. 赤染前理事長退任による全原連役員の補充について・・・廣田常任理事を推薦することに決定

## 古紙センター関東地区委員会

[平成31年3月15日(金) pm2:00～  
於) 古紙センター会議室

[需要動向] 19 / 2月 単位トン、

( ) は対前年同月比、在庫の ( ) は在庫率

#### [関東商組 32 社実績]

[新聞]	仕入	42,275( 86.1%)
	出荷	43,553( 89.8%)
	在庫	6,587( 15.1%)
[雑誌]	仕入	37,078( 91.8%)
	出荷	38,812( 94.5%)
	在庫	8,743( 22.5%)
[ボール]	仕入	128,256(101.2%)
	出荷	130,731(102.1%)
	在庫	18,547( 14.2%)

#### [関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	160,651( 95.5%)
	消費	158,418( 93.7%)
	在庫	129,168( 81.5%)

[雑誌]	入荷	105,896(106.2%)
	消費	113,458(111.1%)
	在庫	47,645( 42.0%)
[段ボール]	入荷	319,159(102.8%)
	消費	319,038(102.5%)
	在庫	124,070( 38.9%)

#### [業者側コメント]

##### [新聞・雑誌・段ボール]

32社報告の2月古紙仕入は前月比で3品ともに減少し、前年比では段ボールは増加し、新聞・雑誌は減少した。在庫は前月比で3品ともに減少し、前年比では段ボールは増加、新聞・雑誌は減少した。三紙会報告の2月古紙仕入は集計途中であるが32社報告と概ね同じ傾向で新聞・雑誌の発生が低調である。3月の仕入は前年比で段ボールは増加、新聞・雑誌は減少する見通しである。

##### [上物古紙]

2月の上物古紙在庫は、家庭紙向け色上・込頁を除き前年比で減少した。家庭紙メーカー向けの古紙在庫は現時点では潤沢にあるが、GWを控え前倒しの需要があることを考慮すると4月中に積み増していないとタイトな状況になる見通しである。

##### [メーカー側コメント]

・2月の新聞の発注は稼働日数が少ないこともあり減少、入荷は計画通りから一部減少、消費は微減で、在庫は概ね横ばいとなった。3月の発注は2月より稼働日数が増えることもあり微増し、入荷・消費は概ね計画通り、在庫は微減となる見通しである。4月の発注はGWに休転を予定しているメーカーもあり発注状況に影響がでる見込みである。

・2月の雑誌の発注は新聞同様稼働日数が少ないことから微減、入荷は概ね計画通り又は微減、消費は計画通り、在庫は減少した。

3月の発注は微増、入荷・消費は計画通り、在

庫は概ね横ばいとなる見通しである。

- ・2月の段ボールの発注は稼働日数の影響から減少、入荷は順調、消費は計画通りで、一部休転を行ったメーカーもあり在庫は横ばいとなった。3月の発注は2月より増加、入荷・消費は順調、在庫は増加する見通しである。4月の発注はGWの休転状況が各社様々であり、不透明な状況である。

## 古紙センター業務委員会

[平成31年3月20日(水)] pm2:15～  
於)古紙センター会議室

[1] 通常理事会の報告

[2] 古紙の需要・市況動向について

\*ページ数の関係で割愛させていただきます。

## 4月度定例理事会

[平成31年4月3日(水)]

於)製紙原料会館・会議室

出席理事20名・監事0名

**[坂田理事長 挨拶]**

新元号が令和になり経済効果が7000億円とも言われています。紙業界にも波及し、少しでも需要が高まる事を期待しています。本日の理事会もよろしくお願い致します。

**[各部報告]**

**[直納部]**

4月度の共販輸出は、上物及び裾物(ミックス)に関しては、輸出業者3社共に「市況が不透明で対応が厳しい事、販売先を確保できない」との理由から入札辞退の申し出があり入札不可となりました。

裾物(段ボール)に関しては、1社から入札があり予定していた価格とかけ離れていた為、スキップ対応(見送り)となりました。

このところ入札辞退が続いているので、直納部会で外資系商社を輸出事業に取り入れる事を検討してみたい。

市況については、輸出価格は最低価格よりは上向いてきましたが軟調です。国内は段ボール在庫が増加し、裾物全体は良くない。産業古紙は印刷関係が良くないため発生が悪いが、上物全体では堅調。雑誌価格と上物価格に価格差が出ており本来の姿に戻りつつある状況です。

[上物] 3月は発生期だが思ったほど多くなかった。家庭紙メーカーは堅調に推移。洋紙は製品価格が浸透した中で製品の供給が出来ない状態が続いている。古紙を主原料としている製品は低調ぎみに推移している。

[新聞・雑誌・段ボール] 新聞古紙の発生は引き続き低調。一部メーカーはSDを控えての発注調整となっているものの輸出は中国向けが堅調となっており、今後の動向としては強含みの様子。新聞発行部数：前年同月比 読売新聞 95%、朝日新聞 93.9%、日経新聞 96.1% 雑誌古紙の発生は低調。ここにきて中国向けのNO.10の引合いが戻ってきたため、今後はやや注目される。

段ボール古紙の発生は堅調。メーカー各社は製品在庫の増加や上期にSDを控えているため、積極的な購入は控えている。

輸出は国内価格を下回るため弱含みだが、中国向けは昨年同様、順調。

価格は新聞が建値プラス $\alpha$ 、雑誌と段ボールが建値です。

[オフィス系古紙] 発生は落ち着いている。元号が変わる関係で発生が多くなるのではないかと期待している。

[返本] 2月の大手取次店1社の数字では、雑誌出荷が前年対比79%で、3月も同様であった。大手取次店2社の合計では前年対比81%で雑誌が大きく落ちてしまった。

#### [集荷部]

例年2月～3月は発生の多い時期ですが、今年の場合、2月は良かったが3月が思ったほど良くなかった。埼玉や東京で製本か会社が2～3軒、廃業する話を聞いている。そんな話を聞くと集荷業者のモチベーションが下がってしまいます。

4月末から5月の10連休に製本会社が休む場合、前倒しで発生が増えるのか。製本会社が休むと集荷量が落ちるので、集荷業者としては気になるところです。

#### [広報部]

先日、広報3月号がお手元に届いたと思います。次は総会号の準備に入ります。内容は総会が中心の記事になります。毎回お願いしている「平成を振り返って」の原稿を引き続き募集しております。過去に2支部掲載しましたが、まだ掲載していない支部が圧倒的に多いので、経営者でも会社の社員でも可能ですので原稿を提出されるようお願い致します。

#### [青年部]

4月19日に製本二世との勉強会があり「最先端のロボット技術見学」を予定しています。

#### [近代化推進委員会]

・経営革新  
古紙リサイクルアドバイザーのテキストをダウンロードで行っている。古紙品質管理責任者のテキストもダウンロードで印刷を行いたい。各単組でのダウンロードが出来ない組合員が何社あり、その場合メール、FAX、郵送等の可能性についてアンケートをとる予定です。

#### [審議・検討・報告事項]

(1) 組合脱退者及びランク変更についての審議

平成30年度組合員脱退者 1社

(30年度合計6社・ランク変更2社)

組合脱退 城南支部：(株)坂田紙業 代表者  
坂田秀一郎 一身上の都合 平成31年3月  
31日付脱退・・・原案通りで承認

(2) 第63回通常総会・第57回永年勤続従業員表彰に関する事項

1. 理事の改選：理事数31名・監事2名(退任2名・理事から監事1名に変更)を予定
2. 全業務部長6名の変更予定
3. 平成30年度事業報告と令和元年度事業計画(案)について・・・原案どおりで承認
4. 総会・表彰式・祝賀会の運営に関し、担当理事に一部変更あり
5. 永年勤続従業員表彰申込状況(4/3現在)：  
合計5社・34名  
文京支部：グリーンロジテック(株)7名、  
足立支部：美濃紙業(株)13名、  
城南支部：(有)坂田亮作商店 5名  
(株)共益商会 3名  
城北支部：(有)富士紙業 6名

### 古紙センター関東地区委員会

[平成31年4月18日(木) pm2:00～  
於)古紙センター会議室

[需要動向] 19/3月 単位トン、

( )は対前年同月比、在庫の( )は在庫率

#### [関東商組32社実績]

[新聞]	仕入	47,065(83.9%)
	出荷	45,717(85.0%)
	在庫	7,935(17.4%)



[雑誌]	仕入	46,015( 88.9%)
	出荷	43,825( 88.8%)
	在庫	10,933( 24.9%)
[ボール]	仕入	143,891( 99.5%)
	出荷	142,453(101.7%)
	在庫	19,985( 14.0%)

#### [関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	169,724( 90.4%)
	消費	173,256( 88.8%)
	在庫	124,675( 72.0%)
[雑誌]	入荷	121,789(101.8%)
	消費	124,443(101.8%)
	在庫	43,923( 35.3%)
[段ボール]	入荷	353,083(100.5%)
	消費	355,733( 99.8%)
	在庫	121,420( 34.1%)

#### [業者側コメント]

##### [新聞・雑誌・段ボール]

- ・32社報告の3月古紙仕入は前月比で3品ともに増加し、前年比では段ボールは横ばい、新聞・雑誌は減少した。在庫は前月比で3品ともに増加し、前年比では段ボールは増加、新聞・雑誌は減少した。
- ・三紙会報告の3月古紙仕入は集計途中であるが前月比で新聞は横ばい、段ボール・雑誌は増加し、前年比では新聞は減少、段ボール・雑誌は横ばいの見通しである。4月の仕入れは前年比で段ボールは横ばい、新聞・雑誌は減少する見通しである。

##### [上物古紙]

- ・3月の上物古紙在庫は、家庭紙向け模造・込頁、DIP向け模造・ケントが前年比で増加した。発生は低調であり、改元に伴うカレンダー需要についても報道されているが、数字を見ると期待程は見込めない。

#### [メーカー側コメント]

- ・3月の新聞の発注は微減、入荷は概ね計画通り、消費は微増で、在庫は減少した。4月の発注は微減、入荷計画通り、消費は微減で、在庫は増加となる見通しである。
- ・3月の雑誌の発注は微増、入荷は計画通りから一部メーカーでは減少、消費は計画通り、在庫は微減となった。4月の発注は概ね横ばい、入荷・消費は概ね計画通り、在庫は微増となる見通しである。
- 2・3月の段ボールの発注は増加、入荷は順調、消費は概ね順調で、在庫は横ばいとなった。4月の発注は概ね横ばい、入荷は順調で一部抑制するメーカーもある。消費は順調で、在庫は休転を控え大幅に増加する見通しである。5月の発注は休転のため、抑制となる見通しである。

### 古紙センター業務委員会

[平成31年4月24日(水)] pm2:15～  
於)古紙センター会議室

- [1] 集団回収実施団体への感謝状贈呈について  
(九州地区委員会推薦)
- [2] 「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2019」における文部科学大臣省の新規交付の決定について
- [3] 昇華転写紙に関する対応
- [4] USA及びEUからの古紙輸出
- [5] 2019年4月～9月段ボール・新聞・雑誌の消費計画について
- [6] 古紙の需要・市況動向について

\*ページ数の関係で割愛させていただきます。

## 5月度定例理事会

[令和元年5月8日(水)]

於) 製紙原料会館・会議室

出席理事23名・監事0名

### [各部報告]

**[総務部]** 5月20日に行われる総会に向け、準備中ですのでご協力お願い致します。

### [直納部]

5月度の共販輸出は、上物及び裾物(段ボール・ミックスとも)に関して、輸出業者3社共に「市況が不透明で対応が厳しい事、販売先を確保できない」との理由から入札辞退の申し出があり入札不可となりました。

輸出市況について：中国で第2弾の輸出ライセンスが発行されたが、中国製紙メーカーからのOCCの引合いは皆無であり、その他、古紙はオファーがあってもほとんど成約が出来ない。理由として「ライセンス発行量の減少により、繊維の長い米国品を優先的に発注している。又、すぐに使用せず温存している。価格の問題より成約がないのが大きな問題である。商社は東南アジア向けの成約を急いでいるが、欧米品との競合もあり価格が急落している。

中国向けONPの価格は安定的に推移してきたが、こちらも徐々に成約が難しくなっている。昨年は日本品への引き合いが強かったが、今年に入り中国メーカーは安価な欧州品に調達先を切り替えており、今後日本品で成約する場合でも価格下落が考えられる。

MIX(No.10)は、ナインドラゴン(中南)が継続購入しているが、他メーカーの購入量は少量である。中国でのMIX発生期である6月以降は、ナインドラゴンも購入量を削減する可能性あり。

**[上物]** 4月の産業古紙は低調に推移した。家

庭紙メーカーは連休中に在庫の積み増しをした。

**[新聞・雑誌・段ボール]** 新聞古紙の発生は引き続き低調。一部メーカーはSDを控えて発注調整となっており輸出も中国向けで弱含みの様子。

新聞発行部数：前年同月比 読売新聞 95.4%、朝日新聞 99.7%、日経新聞 95.8%、

雑誌古紙の発生は低調。白板の生産は弱含み。需給は上台紙や返本の入荷が順調な事の上に、雑誌の消費減少もありやや弱含み。

段ボール古紙の発生は堅調。メーカーは仮需の反動と製品輸出減による在庫増の影響と上期にSDを控えているため購入量を調整。需給は輸出価格が国内価格を下回っている事から弱含みで推移。価格は新聞が建値プラス $\alpha$ 、雑誌と段ボールは建値です。

**[オフィス系古紙]** 発生は落ち着いている。元号が変わった関係で発生が多くなるのではないかと期待している。

**[返本]** 残本の発生は前年対比20%減。

### [集荷部]

来月より集荷部長が代わりますのでよろしくようお願い致します。

発生はGW中も、その後も悪い状態が続いている。

### [広報部]

6月発行の総会号を準備中です。総会号の「時の視点」は理事長の挨拶を予定しています。「時の話題」では3月に行われた静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会と清風会ゴルフコンペを掲載予定です。そして業務部長が全員代わる予定ですので挨拶文をお願い致します。新理事の方へも挨拶をお願いする予定です。

### [青年部]

5月20日の永年勤続従業員表彰と同時並行で精養軒の2階松の間で青年部総会を開催いたします。

7月7日(日)に組合ゴルフコンペを開催したいので、5組ほど予約してあります。

#### [支部報告]

千代田支部：5/13総会

文京支部：5/21池袋で総会

台東支部：4/25浅草ビューHで総会

荒川支部：4/6～4/7総会旅行

足立支部：5/12～5/13支部総会

山手支部：4/27総会

城南支部：6/1総会

江墨支部：4/20総会

城北支部：4/25総会

#### [審議・検討・報告事項]

##### (1) 日程決め

①理事会開催日変更 12/5(木)に変更  
会場：東天紅

②集直合同委員会(pm4:30～)6/13(木)

③静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会：6/18(火)

##### (2) 第63回通常総会に関する件

①総会関係資料の配布(総会招集通知書、役員会案内、総会当日の出欠、進行手順書、総会の進行と担当者、式次第、来賓者の出欠状況と祝辞)、中締めは大久保理事長欠席のため辻支部長が閉会の辞の前に行う事とした

②総会議案の上程・・・原案どおりで承認

##### (3) 第57回永年勤続従業員表彰に関する事項

永年勤続従業員表彰申込状況・・・表彰者34名、当日参加者9名

被表彰者代表・・・グリーンロジテック(株) 日置準次 様

##### (4) 組合加入について 城南支部(株) 坪野

谷紙業 東京営業所 Eランク 令和元年6月1日入会・・・原案どおりで可決

##### (5) パソコンに関するアンケートについて・・・

本日、総会資料に同封して組合員へ送付する。

(6) 廣田理事の全原連総会参加について・・・  
総会と講演会・懇親会に参加

(7) 長井常任理事・松井理事が今月で退任するので挨拶を頂いた。

## 古紙センター関東地区委員会

[令和元年5月22日(水) pm2:00～

於)古紙センター会議室

[需要動向] 19/4月 単位トン、

( )は対前年同月比、在庫の( )は在庫率

#### [関東商組32社実績]

[新聞]	仕入	46,738(89.3%)
	出荷	44,901(82.5%)
	在庫	9,772(21.8%)
[雑誌]	仕入	46,882(92.9%)
	出荷	45,043(89.4%)
	在庫	12,772(28.4%)
[ボール]	仕入	144,759(102.8%)
	出荷	139,730(100.9%)
	在庫	25,014(17.9%)

#### [関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	160,041(95.5%)
	消費	151,487(85.7%)
	在庫	132,369(87.4%)
[雑誌]	入荷	130,825(110.1%)
	消費	121,541(103.7%)
	在庫	52,157(42.9%)
[段ボール]	入荷	343,931(103.7%)
	消費	328,728(101.9%)
	在庫	136,623(41.6%)

#### [業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

・32社報告の4月古紙仕入は前月比で段ボール・雑誌は増加し、新聞は減少した。前年比では段ボールは増加、新聞・雑誌は減少した。在庫は

前月比・前年比ともに段ボールは増加、新聞・雑誌は減少した。

- ・三紙会報告の4月古紙仕入は前月比で段ボール・雑誌は増加し、新聞は減少した。前年比では段ボールは増加し、新聞・雑誌は減少した。5月の仕入れは前年比で段ボールは減少、新聞・雑誌は増加の見通しである。

#### [上物古紙]

- ・4月の上物古紙在庫は、全品目が前年比で減少した。発生は低調だが、メーカーの消費は順調である。今後の見通しとして富士地区の休転を控え、夏に向けてメーカー在庫が増加することが予想される。

#### [メーカー側コメント]

- ・4月の新聞の発注は一部休転を行ったメーカーでは減少したが概ね横ばい、入荷は好調、消費は微減で、在庫は増加した。5月の発注は微減、入荷は計画通り、消費は休転のため減少、在庫は前月比で微減も高い在庫量を維持する見通しである。6月の発注は休転するメーカーもあり、在庫の増加に対応するため、抑制となる見通しである。
- ・4月の雑誌の発注は一部休転を行ったメーカーでは減少したが概ね横ばい、入荷は好調、消費は概ね計画通りで、在庫は増加した。5月の発注は微減、入荷は好調、消費は休転をおこなったメーカーもあり微減、在庫は増加となる見通しである。
- ・4月の段ボールの発注は前月比で横ばい、入荷・消費は順調で、在庫は増加した。5月の発注は連休の影響もあり抑制気味、入荷は順調、消費は概ね順調で、在庫は前月比でさらに増加する見込みである。6月は休転を控えるメーカーもあり前月比で抑制となる見通しである。

## 古紙センター業務委員会

[令和元年5月27日(月)] pm2:15～

於) 古紙センター会議室

- [1] 通常会総会の報告
- [2] 集団回収実施団体への感謝状贈呈について(北海道地区委員会推薦)
- [3] 2018年度古紙品質調査報告
- [4] 古紙への通販用緩衝封筒混入によるトラブル防止に向けた対策
- [5] 米国からの古紙輸出
- [6] 古紙の需要・市況動向について

\*ページ数の関係で割愛させていただきます。

## 広報誌 表紙写真募集の件

### 広報部

皆様には日頃より組合活動にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて広報誌の表紙は、従来、特定の組合員様のご協力で写真を提供して頂いて参りました。

しかしながら諸般の事情により、今後その写真の利用ができなくなりました。

そこで、組合員の皆様から表紙を飾る写真を公募したいと思っております。下記の要領で、奮って写真をご応募ください。お待ちしております。

### 募集要項

**募集写真：白黒またはカラー写真、焼き付け、または添付ファイル**

**題材：風景、季節、催事を扱ったもの**

**提出時期：随時**

**募集写真提出先：**

**〒110-0016 東京都台東区台東3-16-1**

**東京都製紙原料協同組合 事務局**

**TEL 03-3831-7980**

**FAX 03-3831-7880**

**E-mail：info@kosi-tokyo.or.jp**

## 編集後記

広報部長 高橋宏明

第63回通常総会及び、第57回永年勤続従業員表彰式が、滞りなく終了する事が出来ました。これも大変にお忙しいなか、組合員の皆様と多数ご来賓の皆様のご出席のおかげです。有難うございました。

ただ残念なのが、組合員数が毎年減少しています。組合としても皆様の「メリット」になる事業などを考えていきたいと思っていますので、お願いします。

今年は「役員改選」の年でした。理事長は、城南支部「坂田智」さんになりました。新執行部一丸となり組合員皆様の為にこれからも頑張っていきたいと思えます。

6月に入りもう「初夏」です。すでに「夏日」が続いていますが、昨年の夏は40度超えの時もありました。これから徐々に暑さも増していくと思えます。熱中症はもちろん、十分な水分補給を取りながら体調を整えて、体に気を付けて暑さに負けないように頑張りましょう。

